

厚生労働省和歌山労働局発表
平成 30 年 11 月 29 日

担 当	厚生労働省和歌山労働局 雇用環境・均等室		
	監督官	林	雅通
	室長補佐	西井	裕子
	労働基準部		
	監督課長	津田	恵史
	過重労働特別監督監理官	中前	英人
	電 話 073 (488) 1150/1170		
	F A X 073 (475) 0113		

長時間労働の削減等
「働き方改革」に積極的な

ベストプラクティス企業の取組を紹介します

～キクロン株式会社の取組を好事例として紹介～

和歌山労働局長 ^{まつぶち あつき} 松淵 厚樹 は、11月の「過重労働解消キャンペーン」の一環として、長時間労働の削減を始めとする「働き方改革」に積極的に取り組んでいるベストプラクティス企業として、キクロン株式会社を訪問し、その取組を実地に視察しましたので、紹介します。

【ベストプラクティス企業・及びその取組】

1 企業の概要

キクロン株式会社

〔 本 社：和歌山市六番丁24番地ニッセイ和歌山ビル9階
本社工場：和歌山市森小手穂128番地 〕

食器用スポンジ等の家庭用品の製造・販売



本社工場(和歌山)

2 取組の概要

企業風土・場の雰囲気づくり ～法令(ルール)の遵守、やらなくていい残業はしない～

(1) 時間外労働の削減・年次有給休暇の取得促進

・マンガを使った労務勉強会の実施

；時間外労働・休暇制度等について勉強会を実施することにより、労働基準法が遵守され労務管理が適正に行われる組織づくりが実現。

・提案制度による効率化

；部署別で任意のチームを結成。従業員から役員に業務の効率化に向けた提案が可能。高い評価を得た提案に対する表彰制度あり。

〔 採用された提案：基幹システムのマニュアル作成、機械設備の管理手法改善、
商談資料の共有化、段差をなくす、各種設備の改良 〕

・設備投資による効率化

；機械の改造や新規導入により、生産能力の向上、時間・コスト削減等を実施。

〔 設備投資の例：E D I 導入(管理部門)、モバイル端末の導入(営業部門)、
自動包装機、プレス抜機・ピッキングのハンディスキャナ導入(製造部門) 〕

(2) 独自の休暇制度等、育児・介護休業の取得状況等

- ・永年勤続表彰制度により、満10年で3日、満20年・30年で5日の休暇を付与
- ・育児休業は、平成25年以降、6名取得(現在、産休を含め2名取得中)

3 取組の成果

- (1) 時間外労働時間 : 3 時間 (月平均・1人当たり)
- (2) 年次有給休暇の取得率 : 70.7 %

ベストプラクティス企業の取組

1 企業の概要

キクロン株式会社

〔 本社オフィス：和歌山市六番丁 24 番地 ☎073 - 433 - 2220
本社工場：和歌山市森小手穂 128 番地 ☎073 - 472 - 0863 〕



本社工場(和歌山)

2 取組の概要

企業風土・場の雰囲気づくり

～法令（ルール）の遵守、やらなくていい残業はしない～

(1) 時間外労働の削減・年次有給休暇の取得促進

- ・ マンガを使った労務勉強会の実施

； 時間外労働・休暇制度等について勉強会を実施することにより、労働基準法が遵守され、労務管理が適正に行われる組織づくりが実現。

- ・ 提案制度による効率化

； 部署別で任意のチームを結成。従業員から役員に業務の効率化に向けた提案が可能。高い評価を得た提案に対する表彰制度あり。

〔 採用された提案：基幹システムのマニュアル作成、機械設備の管理手法改善、商談資料の共有化、段差をなくす、各種設備の改良 〕

- ・ 設備投資による効率化

； 機械の改造や新規導入により、生産能力の向上、時間・コスト削減等を実施。

〔 設備投資の例：EDI 導入(管理部門)、Eメール端末の導入(営業部門)、自動包装機、プレス抜機・ピッキングのハンデイスキャ導入(製造部門) 〕

(2) 独自の休暇制度等、育児・介護休業の取得状況等

- ・ 永年勤続表彰制度により満 10 年で 3 日、満 20 年・30 年で 5 日の休暇を付与
- ・ 育児休業は、平成 25 年以降、6 名取得
(現在、産休を含め 2 名取得中)

3 取組の成果

(1) 時間外労働時間 : 3 時間 (月平均・1 人当たり)

(2) 年次有給休暇の取得率 : 70.7 %